

デジタル技術の活用及びDX推進の取組状況

A.経営の方向性及びデジタル技術等の活用の方向性

a. デジタル技術が社会や自社の競争環境に及ぼす影響

デジタル技術は社会において生産性向上、社会課題の解決、新たな価値の創造などあらゆる側面に影響を及ぼす重要な技術であり、DXは社会や企業の在り方を大きく変革していきます。DXを推進するためには、技術革新のスピードと複雑化、データの安全性やプライバシーの保護、人材の不足などの課題を克服していく必要があります。

- 技術革新のスピードと複雑化
 - AIやIoT、ブロックチェーンなど最新技術は日々進化しており複雑化しています。このため技術革新のスピードと複雑化に対応していく必要があります。
- データの安全性・プライバシー保護
 - AI技術の活用には、大量のデータを収集・分析する必要があり、これらの安全性とプライバシーの保護を確保する対策が必要になります。
- 人材の不足
 - DXを推進するためには、AIやIoTなどの技術を活用できる人材が必要です。しかし、これらの技術を習得できる人材は不足しており、人材の育成や確保に取り組む必要があります。

b. 上記を踏まえた経営ビジョンやビジネスモデル

弊社の強みであるIoT技術がDX化によってさらなる価値を生み出し、社会課題の解決に貢献するリーディングカンパニーを目指します。今後更なる技術革新にむけて、デジタル技術を活用した新たなビジネスモデルの開発に力を注ぎ、ビッグデータビジネス、スマート農業、スマートコントラクトによる自動取引など、デジタル技術の発展によって作り出される新たなマーケットへ進出します。

B.経営ビジョンやビジネスモデルを実現するための戦略

上記を実現するため、新たにDX推進チームを立ち上げ、デジタル技術を活用した新事業開発を行います。DX推進チームでは既存技術のDX化を図り、新たな価値を生み出す技術基盤を構築し、データの安全性およびプライバシー保護を実現する技術開発を行うことで、社会課題の解決及び新たな価値の創造に貢献することを目的とします。

C. 戦略を推進するための実施体制

上記戦略を実施するにあたり、当社代表の根本典明がCIO(最高情報責任者)を勤め、DX推進チームを技術開発部で構成します。技術開発部 部長 山地淳志の指揮のもと、Web3開発経験者であるゲーム開発ディレクターの橋本司がサポートし、必要に応じて外部企業との連携を行いデジタル技術を活用した業務改革を行います。

- CIO(最高情報責任者): 代表取締役 根本典明
 - DX推進チーム
 - 担当部門: 技術開発部
 - 担当責任者: 技術開発部 部長 山地淳志
 - サポート: ゲーム開発ディレクター 橋本司